

大手電話会社の代理店を名乗る事業者から「今後、アナログ回線が廃止されるので電話が使えなくなる。光回線に切り替えれば使えるので、今のうちに切り替えないか」と電話で勧誘された。本当に、切り替えないと使えなくなるのか。

(60歳代女性)

NTT東日本とNTT西日本(以下、NTT東西)は2024年以降、固定電話を、コンピューターネットワークの一種となるIP網へ移行するのに伴い、設備の切り替えを予定しています。

最近、この切り替えに便乗した勧誘を受け「契約内容もよく理解できないまま、光回線の契約をしてしまった」という相談が増えています。

質問の答えとしては、IP網への移行後も現在の電話機や電話番号はそのまま使えます。設備切り替えに伴う手続きや工事也不要です。

一方で便乗して悪質な販売行為を行う業者は、「固定電話や固定電話の番号が使えなくなる」「古い回線を新しく交換する工事が必要」「付近一帯で回線の切り替え工事があり、今までの電話機は使えなくなる」など様々なセールストークで契約を誘ってきます。

不審に感じたり、よく分からなかったりするときは、その場で返事をせず、家族や周りの人に相談しましょう。もし契約してしまった場合でも、書面の交付日を含めて8日以内であれば「初期契約解除」という制度で、解約は可能です。

困ったときは、お早めにお住まいの自治体の消費生活センター(消費者ホットライン・188)か、NTT東西の「固定電話のIP網への移行に関する問い合わせ先」(0120・815・511)へご相談ください。